

ワークショップ 2

「*Helicobacter* 基礎研究の新展開」

司会 山岡 吉生（大分大学医学部環境・予防医学講座）
米澤 英雄（東京歯科大学）

Helicobacter pylori が発見されてから 40 有余年、本菌の病原因子、宿主との相互作用、薬剤耐性、さらには宿主因子の解明など、多方面から精力的に研究が進められてきた。近年では細菌叢解析やゲノム解析を用いた新たなアプローチによる、発がん機序や除菌後胃がん発症の解明に向けた研究も大きく進展している。その一方で未解明の領域は数多く残されている。また Non *H. pylori* *Helicobacter* に関する報告や新たな *Helicobacter* 種の同定など、研究の裾野はさらに広がりを見せている。本ワークショップでは、菌体や宿主応答の分子メカニズム解明、除菌後の新たな課題、宿主微生物叢や環境因子との相互作用など、*Helicobacter* 属細菌に関する革新的な基礎研究を広く募集する。本領域の最新知見を共有し、今後の研究の発展につながる有意義な議論を期待している。